令和6年度 学力向上に係る効果的な取組事例

| 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実」を意識した授業改善」 | 別生市教育委員会

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を目指した取組事例

事例1

羽生市立須影小学校の実践

〇学年 3学年

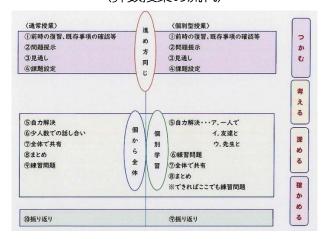
〇教科名 算数

〇単元名 「数をよく見て暗算で計算しよう」

〇身に付けさせたい力 「他者との関わりの中で、自ら考えを深めていく力」

〇個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実へ向けた工夫

- 下図の右側(個別型授業)で実施
- 自力解決場面で、①一人で ②友達と ③先生との3つから自分で選択できるようにする。その際、思考カード(3色)を使って、自分の考えを整理しながら友達との学び合いを深める。
- •課題を解決できた児童から、他の問題に取り組み、その後全体で共有する。
- 話合いにキーワード(今回は、分ける・だいたい)を設ける。
- ・学習アプリ「オクリンク」に提出させ、複数の意見を大型テレビに写し、比較検討する。 〈算数授業の流れ〉〈思考カード例〉







〇成果と課題

【成果】

- 話合いにキーワードを設けたことで、学び合いが活発に行われた。
- 課題に対して、自分でやり方を選択(思考カード)させたことで、個別最適な学習ができた。
- ・課題が解けた児童には、チャレンジ問題を行わせたことで、個々の学習にあったペースで進めることができた。
- 自力解決を友達と実施できるようにしたことで、自力解決の場面でも協働的な学びが行えた。
- 個別型学習では、個別最適な学びと協働的な学びを一体として行うことができた。
- オクリンクを使用し、複数の意見を比較したことで、思考が整理され、考えが深まった。

【課題】

• 教師が赤色を選択した児童と課題を解決すると、机間指導が十分に行えず、全体の把握をする ことが難しかった。

事例2

羽生市立井泉小学校の実践

取組1

O学年 5学年

〇教科名 社会科

〇単元名 気候の特色(温かい土地と寒い土地のくらし)

O身に付けたい力

住んでいる地域の様子を比較しながら、実際に住んでいる人たちの話を聞き、オクリンクのまとめに活かす。

〇個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実へ向けた工夫

- 学習の目的(ゴール)は、ルーブリック評価を用いて提示をした。
- 単元のあたたかい土地(沖縄)と寒い土地(北海道)は、多くの資料が存在するが、児童の実生活に結びつきが薄く感じた。そこで、実際に生活している方とオンライン(Zoom)で繋ぎ、話を聞いたり、質問したりすることを行った。
- オンライン学習は時数を考え、学年で一斉に行った。事前に個別で調べ学習の時間を確保し、選択させた。
- オンライン学習後は、Chrome Book を用いてオクリンクで進めた。

用意したもの Chrome Book プリント Zoom ルーブリック評価

	新聞ループリック			/12	
	D (1)	C (2)	B (3)	A (4)	
1. レイアウト (形式)	文章だけある。 写真や給ばかりで、文章が少ない。	文章や絵・図はある が、大見出しや見出し がない。	文章や絵・図、大見出 しや見出しがあるが、 小見出しがわかりにく い。	・文章や絵・図、大見出しとわかりや すい見出しや小見出しがある。 ・記事に合わせて分かりやすく区切られている。	
 読んでいる 人への気づかい 	① ~⑦のうち、2つを 工夫している。	① ~⑦のうち、3つを 工夫している。	① ~⑦のうち、5つを 工夫している。	読む人のことを考えて、①~⑦をよく 工夫している。 ① 漢字 ②ふりがな ③絵・図 ④字のていねいさ ⑤文字の大きさ ⑥言葉遣い ⑦字の濃さ	
3. 内容	教料書のことだけ書か れている。	教料書や資料集、ノートのことが書かれている。	数科書や資料集、ノートのこと、自分の感想 が書かれている。	・数料書や資料集の情報だけでなく、 インターネットや本でリサーチしたこ ともませながら書かれている。参考に した本やウェブサイトも書いている。 ・5用や書き抜きに加えて、自分の感 想や意見・考えを交えて書いている。	

事前にルーブリック評価を提示した。



オンラインは Zoom を使用した。



終盤には質問を児童が行った。



PowerPoint 資料を提示して頂いた。

〇成果や課題

○事前にルーブリック評価を提示したことにより、意識して学習に取り組み、選択ができた。 ○オクリンクで作成したカードづくりも時間通りに行うことができた。

△オンラインでの活動となるため、事前の調整が必要である。